



# くくむ



# 3月号

2023  
令和5年

第171号

# 楽天イーグルス少年野球教室

(関連ページ)

# 税に関する絵はがきコンクール 町内4作品受賞

(公社)沖縄北部法人会並びに(公社)全国法人会総連合が主催する「第13回税に関する絵はがきコンクール」で金武小学校6年の山本凜さんが北部法人会女性部会長賞、嘉芸小学校6年の新里美月さん、仲里南琉さん、林ゆいさんが北部法人会特別賞を受賞しました。

応募総数310作品から、14作品が受賞され、町内からは4作品が入賞しました。

当コンクールは、名護税務署管内の小学6年生を対象に、税金で造られている施設、税金で購入される品物、税金で行われている仕事等を絵はがきとして表現してもらい、税金は毎日の生活の中でどのように役立っているかを学び、関心を深めてもらうために毎年実施されています。

## 北部法人会女性部会長賞



金武小学校 6年 山本 凜さん

## 北部法人会特別賞



嘉芸小学校6年 林ゆいさん

## 北部法人会特別賞



嘉芸小学校6年 仲里南琉さん

## 北部法人会特別賞



嘉芸小学校6年 新里美月さん

# 社会を明るくする運動作文コンテスト 優秀賞受賞

第七十二回社会を明るくする運動沖縄県作文コンテストが実施され、小学生の部百六十四作品のなかから、嘉芸小学校6年の島袋瑠々さんの作文が優秀賞(沖縄県保護司会連合会長賞)を受賞されました。

## 優秀賞

## 沖縄県保護司会連合会長賞

## 社会を明るくするために

金武町立嘉芸小学校6年 島袋 瑠々

「まあいいさ、何でものせるがよい。それによって、私が傷ついてももしかしたらかかげで泣いているかも知れないっていうことを忘れないでね。」

これは女優の永野芽郁さんが言った言葉です。私はこの言葉にとっても同感しました。なぜなら、私がSNSを見てみると、「死ねよ。」「死ねよ。」「消えろ。」「キモイ。」などの、心ないコメントが発信されているのを

見ていて、このような言葉を使う人が減ってほしいな。と思っていたからです。私達はそれを見ている側だから不快に思うだけですが、それが言われている側だとどうでしょうか。顔も名前も知らない赤の他人から「死ねよ」なんて言われると、とてつもないきょうふと不安におそわれます。そのたった一言で、実際に自らの命をたってしまう人もたくさんいます。

そこで、なぜひぼう中しようをしようか、私は考えてみました。すると、学校で行われた非行防止教室の事を思い出しました。その時の内容の一つにSNSは相手の顔が見えていないから、ふだんよりも悪口を言いやすくなるという話がありました。たしかに、相手のことがきらいでも面と向かって、「死ねよ」などとは言えないのではないかと思いました。

そして、私は少しでも、ひぼう中しようで苦しむ人達を減らすためにはどうすればよいのかを考えてみました。まず大切なことは、相手の気持ちを考えることです。相手が「死ね」という言葉を受けると、どう思うのかを考えることで、SNSによるひぼう中しようが減ると思います。私の母は、私によくこう言います。

「自分の言葉に責任を持ちなさい。」はじめはこの言葉の意味があまり分かりませんでした。自分がSNSをよく使うようになった今、この言葉の意味がよく分かってきました。言葉は人を勇気づけたり、元気にすることもできれば、人を「死」にまで追い込んでしまうこともあります。発する言葉に責任を持つことは難しくありませんが、実はとても簡単なことだと私は思います。自分が言われたらどう思うかを少しの時間考えることができればよいだけなのです。また、相手の気持ちを考えるという事は、日常生活でも大切なことです。日ごろから自分の言葉や態度を意識し、常に相手が

「どんな気持ちになるだろうか。」と想像力を持って行動することで、SNS上のひぼう中しようだけでなく、いじめや犯罪なども減らすことができるのです。

社会を明るくするためには、私一人の力だけでは限りがあるし、社会を明るくするために解決しないといけない問題も世の中にはたくさんあります。ひぼう中しよう、差別、いじめ、ぎゃく待、貧困など、世の中で起きている様々な問題に目を向け、自分にできる解決策は実行に移し、だれ一人自分ほどこくだと感じることがなく、全ての人が笑顔で暮らせるような社会になることを、私は心から願っています。

# 金武少年イーグルス優勝!!

## 金武地区少年野球新人大会



第25回青少年健全育成金武地区少年野球新人大会(主催・石川地区防犯協会金武町支部)が行われ、町内5つの少年野球チームが実力を競いました。

決勝戦は金武少年イーグルスと金武ヴィクトリーキッズの対決。試合中盤まで両チーム緊迫した投手戦でしたが5回にイーグルスの猛攻により、6対1で金武少年イーグルスが勝利し大会2連覇を達成しました。

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 個人賞   |                      |
| 殊勲賞   | 仲間 伍朗さん(金武イーグルス)     |
| 敢闘賞   | 仲間 蓮さん(金武ヴィクトリーキッズ)  |
| 打撃賞1位 | 新里 優心さん(金武ヴィクトリーキッズ) |
| 打撃賞2位 | 島袋 龍真さん(金武イーグルス)     |

## 楽天イーグルス野球教室

1月21日(土)、金武町屋内運動場で元プロ野球選手の楽天イーグルスアカデミーコーチ聖澤 諒さんと石田 隆司さんが町内少年野球チームの児童を対象とした野球教室を行いました。

低学年・高学年に分かれて、学年に応じたメニューで交流しながら体験し、児童らはプロの技術に目を輝かせながら取り組んでいました。

野球教室終了後には学年ごとにノック対決を行い、優勝者は楽天グッズがもらえるというサプライズ企画もあり、とても盛り上がりを見せていました。



## 全日本中学生女子ソフトボール大会 沖縄選抜!

### 金武中学校2年 西原笑心里さん



▷西原さん(中央)

第19回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会が3月26日(日)から28日(火)に千葉県千葉市で予定されており、沖縄県代表チームに金武中学校2年西原 笑心里さんが選抜されました。

金武町長へ表敬訪問した西原さんは「去年はレベルの違いを痛感した。それを踏まえ練習してきた。一回戦突破を目指して頑張る。」と大会への抱負を話していました。

登録選手18名のなかで西原さんは捕手として参加します。大会での活躍が期待されます。



▷宮里さん(左)、照屋さん(右)

12月25日(日)、那覇文化芸術劇場なは一と大劇場・小劇場で開催された「ブルグミュラーコンクール2022沖縄ファイナル」小学3・4年A部門で金武小学校4年の宮里 陽菜さんが金賞、幼児部門で杉の子幼児学園の照屋 美珠さんが銅賞を受賞しました。宮里さんは「次のコンクールでは金賞をとるように頑張りたい」と話し、照屋さんは「銅賞をとることができて嬉しかった。全国大会にでられるよう頑張る」と話していました。

ピアノコンクール沖縄ファイナルで躍進!  
宮里陽菜さん、照屋美珠さん

1月22日(日)、金武町立体育館で第5回金武町ソフトバレーボールフェスティバルが行われました。今大会はフリーの部総当たり戦で行われ、金武酒造龍チームが全勝で見事優勝に輝きました。

結果は下記の通りです。

優勝 金武酒造龍  
準優勝 金武メダリスト AC



## 第5回金武町ソフトバレーボールフェスティバル



▲優勝の金武酒造龍



▲準優勝の金武メダリストAC

## 受験生応援! 手作りバレンタイン大作戦

2月14日(火)、金武中学校3年生を対象に金武町民生委員児童部会が企画した「受験生応援! バレンタイン大作戦」が実施されました。  
今回で第5回となる当企画は、民生委員児童部会の皆さんが高校受験を控えた金武中学校3年生に手作りマフィンなどを送り、応援しようというものです。



▲受験生にエールを送る様子

## 金武町親子キックベース大会

1月28日(土)、金武町立体育館において、町子ども会主催の「金武町親子キックベース大会」が開催され、1区子ども会、3区子ども会、町ジュニアリーダーチームが参加しました。

試合は、子ども達の真剣なプレイが見られ、さらに大人たちの年齢を感じさせないハッスルプレイが随所に見られる等、白熱した試合となりました。

結果は3区子ども会が見事に優勝しました。



▲集合写真



▲優勝した3区子ども会

# 国頭地区PTA 連合会長賞受賞!



2月4日(土)、第29回国頭地区PTA研究大会が名護市で開催され、金武町からは、これまでのPTA活動が評価された、金城忍さん、島袋史子さん、仲田徳也さん、前田幹男さん、吉田革さんが国頭地区PTA 連合会長賞を受賞されました。

▲前列左から受賞された吉田さん、仲田さん、島袋さん(金城さん、前田さんは欠席のため、事務局で代理受賞)

# 屋嘉区子ども会育成会 凧揚げ、もちつき大会

令和5年1月8日(日)、衛生面に配慮しながら、3年ぶりに屋嘉区子ども会育成会恒例の「凧揚げ餅つき大会」を開催しました。

屋嘉地区公民館に多くの子どもたちが集まり、つきあがったお餅を丸め、あんこ餅やきな粉餅にして、みんなで美味しく頂きました。

子ども会会長の前田幹男さんは「コロナ禍の影響もあり、地域に元気がないので、子ども達が元気についてお餅を地域の方に食べて頂き、元気を出してもらいたい。今後も地域の住民と一緒に屋嘉区を盛り上げたい」と語っていました。



▲餅つき



▲凧あげ



# 沖縄県文化協会賞 受賞

功労賞：松 堂 洋 子さん  
 奨励賞：與那城 恵 子さん  
 団体賞：伊芸区南又島保存会



▲前列左から、松堂さん、町文化協会会長の宜野座さん、與那城さん、上江洲さん  
 写真提供：町文化協会写真部会伊芸政秀さん

十二月八日、浦添市でだこホールで、令和四年度沖縄県文化協会賞授賞式が行われ、金武町文化協会から松堂洋子さんが功労賞、與那城恵子さんが奨励賞、伊芸区南又島保存会が団体賞を受賞しました。

## 功労賞

松 堂 洋 子 (琉球舞踊 活動年数三十二年)

琉球舞踊の技術向上に努め、後進の育成に力を注ぎコンクールで受賞者を多数輩出した。

また、金武町古典部会において副部長を務め、金武区老人会の舞踊指導を務めるとともに、金武町舞踊サークルを指導するなど、金武町の文化振興に多大な貢献をした。

## 奨励賞

與那城 恵 子 (俳句 活動年数二十二年)

町立中央公民館において、俳句講座開始のきっかけ作りを行い、長年にわたり俳句に関する情報提供や交換を行ったことから、町文化協会の活性化に大きく寄与した。コロナ禍により俳句に対する意欲が減退した場合でも、屋外での俳句を提唱し、会員を牽引した。

## 団体賞

代表 上江洲 誠 (一九八九年設立・三十二年)

伊芸区伝統芸能の南又島を、「南又島保存会」として発足させ伝統芸能の継承を果たした。毎年行われる伊芸区の観月際で、舞台披露するとともに、金武町民俗芸能祭への出演のほか、県内外で開催される各種イベントにも出演するなど、伝統演舞の継承を図ってきた功績は大きい。

# 並里区成人会金武小学校を綺麗に!



2月5日(日)、並里区成人会が金武小学校東側歩道沿いを清掃ボランティアとして綺麗にしました。

当該箇所は、金武小学校の通学路として、並里区の児童が登下校の際に利用しています。

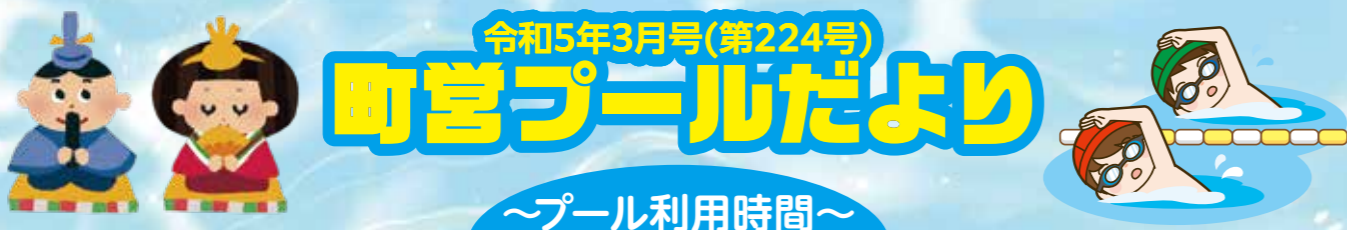
景観的に清潔な印象となり、環境犯罪学上、防犯面でも良いとされています。

▲ボランティア活動していただいた並里区成人会の皆さん



Before

After



◎平日(火～金)

第1部 13:00～15:00(2h)

第2部 17:30～19:30(2h)

清掃時間 15:00～17:30

◎土・日・祝祭日

第1部 10:00～12:00(2h)

第2部 14:00～16:00(2h)

清掃時間 12:00～14:00

休館日:3/6(月)・3/13(月)・3/20(月)・3/27(月) 清掃日:3/14(火)

※1部と2部の間に、清掃時間を設けています。ご了承ください。

## いつもご利用頂いている皆様へ

いつも町営プールをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響もあり、プールを休館とさせて頂いて

いただく事が多く、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

本年は、コロナ対策を万全にし、利用者が安心・安全に利用できる環境を整え、

たくさんの方に来場していただけるよう取り組んでまいります。

金武町営プール 電話番号:098-968-7771

# 金武中学校創立七十五周年特集②

## 思い出の校舎

前号「くくむ2月号」の記事「金武中学校創立七十五周年記念事業期成会発足」の中で、金武小学校の一角に開校した金武中等学校の写真と現在の金武こども園の場所に移転した校舎の写真に掲載しました。



写真 昭和三十六年頃

今回は、金武中学校が現在の敷地に移転した当時の写真2枚を紹介します。金武中学校は、昭和三十六年二月二十日に現在の敷地に移転しています。本頁上段の写真は、その頃の写真です。金武小学校の一角で開校したときはコンクリート校舎(米軍の組立式かまほこ形兵舎)、金武こども園に移転したときは木造トタン屋根の校舎でしたが、現敷地に移転したときはコンクリート二階建ての校舎になっています。男子生徒は学生服を着ており、写真右側にはトタン屋根の建物が写っています。



写真 昭和四十二年頃

下段の写真は、昭和四十二年頃の写真です。校舎が大きくなり、校門や校庭も整備されています。金武町誌には、昭和三十七年十一月十日校門竣工(金武、並里区負担による)と書かれています。2枚の写真が撮影された頃の大きな出来事は、昭和三十九年四月一日、嘉芸中学校が金武中学校に統合されたことです。昭和三十九年四月二日、学校統合式が行われています。

金武町誌には「校長、生徒会長、校旗と生徒会旗を奉じて嘉芸中学校生徒を農協前で迎える。嘉芸中学校の生徒代表、宮里建英、嘉芸小中学校々旗を奉じて共に金武中学校の校門をくぐり、式場(校庭)に入る。」と書かれています。

金武中学校創立五十周年記念誌には、当時、金武中学校三年生として在籍した第十七期生の思い出として「統合式が行われた四月二日、金武中学校の全生徒は、現在の国道の中学校入り口から学校に至る道路沿いに並び、校旗を先頭に行進する嘉芸中学校の生徒を大きな拍手と歓声で迎えた。」と書かれています。金武中学校の在校生が学校を挙げて嘉芸中学校の生徒を歓迎した様子が窺えます。

統合当時の生徒数と学級数は、

- 一年生 二四〇人 五学級
- 二年生 二八一人 六学級
- 三年生 一三七人 五学級
- 合計 七四八人 十六学級

となっております。

以来、金武中学校は、町内唯一の中学校として歴史を重ねて行きます。



# 金武町 放課後子ども教室

放課後子ども教室は、三密を防ぐため教室を2回に分けるなど、  
 コロナ感染拡大防止対策をとりながら今後も開催します。  
 今後も引き続き、コロナウイルス感染拡大防止のため、当該教室参加中は、  
**マスク着用**をお願いします。

1/12(木)金武教室・1/17(火)中川教室・1/20(金)屋嘉教室  
 1/25(水)並里教室・1/27(金)伊芸教室



1月の放課後子ども教室は、全ての教室で「どんぐり工作」を行いました。  
 どんぐりのトロ・どんぐりのドラえもんを工作しました。参加した児童は、個性豊かにかわいく、上手に仕上げる事が出来ました。工作に使ったどんぐりは、町民の方から子ども教室で子ども達と使って下さいと内地から送って頂いたものを使用し、子ども達も大喜びしていました。

## 3月の放課後子ども教室(予定)

|         |          |
|---------|----------|
| 中川地区公民館 | 3月 7日(火) |
| 並里地区公民館 | 3月15日(水) |
| 金武地区公民館 | 3月 9日(木) |
| 伊芸地区公民館 | 3月 3日(金) |
| 屋嘉地区公民館 | 3月10日(金) |



BINGOゲーム

※新型コロナウイルス及びインフルエンザの感染状況によっては、当該教室が延期や中止になる場合があります。

・誠に勝手ながら、これまで全児童へ配布していた当教室のお知らせスケジュールについての紙媒体での配布は、令和5年3月からは、廃止させていただきます。  
 当教室のスケジュールの確認については、これまでどおり各地区公民館へ掲示していますので、ご確認ください。

## 「金武町放課後子ども教室」では地域のボランティアスタッフの方々と一緒に様々な体験活動プログラムを行っております。

「子ども達にこんなことを体験させたい」といったリクエストがございましたら、是非ご意見をお聞かせ下さい。  
 また、子ども達の活動を見守る**ボランティアスタッフ**を随時募集しております。

お問い合わせ・参加の申し込み  
 金武町教育委員会社会教育課 TEL.098-968-8996(担当:伊芸)

# 金武町立中央公民館だより 令和5年3月 NO.12



## 新春 囲碁・将棋大会結果について

令和5年1月29日(日)、中央公民館において「新春 囲碁・将棋大会」を開催しました。将棋部門については小中学生を対象としていましたが、町内小中学校において、インフルエンザが蔓延したため、中止といたしました。

囲碁部門の結果は次のとおりです。

### Aブロック(4段以上)

優勝 仲村 克人  
 2位 仲尾次 健三  
 3位 宜野座 安弘

### Bブロック(初段~3段)

優勝 山城 満  
 2位 大城 政敏  
 3位 宇久田 朝仁

### Cブロック(~1級)

優勝 仲村 克之慎  
 2位 宮里 安秀  
 3位 新垣 政堅



▲各ブロックの優勝者たち  
 右から仲村克人さん、仲村克之慎さん、山城満さん

Cブロックの仲村克之慎さんは小学校2年生で、大人たちを相手に全勝で優勝しました。



## 痛みのない体づくりのためのストレッチ講座

日 時:5月10日(水)~全15回  
 毎週水曜日 午前10時~11時30分  
 場 所:中ホール  
 講 師:池田英樹(フィジカルトレーナー)  
 対 象:一般町民 10名  
 持ち物:ヨガマット、タオル、飲み物  
 受講料:無料

ストレッチ体操で身体の筋肉を伸ばし、柔軟性を高めましょう。



## パステルアート講座

日 時:6月6日(火)~全5回  
 第1・第3火曜日 午前10時~  
 場 所:第一会議室  
 講 師:酒井麻里  
 対 象:一般町民 10名  
 持ち物:カッター、カッターマット  
 (持ってない方は貸出いたします。)  
 材料費:1作品500円

パステルアートとは、パステル(クレヨンみたいなもの)をカッターで削って粉にし、指で描くアートです。



申込み・問い合わせ 金武町立中央公民館 TEL.968-2992



金武町の小・中・高校生による卒業公演



海外移民の父、當山久三物語

演出／保良祐衣子

當山久三ロマン

— 未来の瞳 —

いざ行かん

我らの家は

五大州

誠一つの

金武世界石

【舞台あらすじ】

明治時代、貧しかった村民・県民を救う方法はないかと悩む日々。数々の問題に奮闘しながらも情熱を持ち、不撓不屈の精神で沖繩の未来を見つめ海外移民を叶えるために挑み続けた當山久三の物語。

令和5年3月26日(日) 17:30開場  
金武町立中央公民館 大ホール 18:00開演

【主催】當山久三ロマン執行委員会 【後援】金武町教育委員会

【お問い合わせ】

☎090-7986-9312 (担当:大城)

※チケット詳細は  
こちらから➡

入場  
無料



當山久三詳細サイト <https://www.visitkintown.jp/spot/statue-of-kuzotoyama> [http://kin-ed.sakura.ne.jp/touyama\\_kyuzo/index.html](http://kin-ed.sakura.ne.jp/touyama_kyuzo/index.html)



発行：金武町教育委員会

住所：〒904-1293 沖縄県国頭郡金武町字金武 7758 fumikazu\_431@town.kin.lg.jp TEL：968-2991 FAX：968-4963

